古文単語　敬語から主語を読む　②

名前 _____

高校／敬語の種類から、だれの動作か・だれへの敬意かを決める　　日付 _____

尊敬語は「動作をする人」へ、謙譲語は「動作を受ける人」へ敬意を向ける。
敬意を表す人（だれから）は、地の文なら「作者」、会話文・手紙（「」の中）なら「話し手・書き手」。
表に、――線①～⑩の敬語の種類（尊敬・謙譲）、動作をする人、敬意の向き（だれから→だれへ）、意味を書く。
人は記号で答える。意味は、覚えている現代語の訳でよい。

人物の記号　ア 作者　イ 天人　ウ かぐや姫　エ 帝（おほやけ）

場面　月から迎えの天人が来た。天人はかぐや姫に不死の薬と天の羽衣をすすめ、かぐや姫は帝（おほやけ）に手紙を書く。最後の「」はその手紙の文。

ひとりの天人いふ、「壺なる御薬たてまつれ。きたなき所のもの①きこしめしたれば、御心地あしからんものぞ。」とて、持てよりたれば、いささかなめ②たまひて（中略）天人「おそし。」と心もとながり③たまふ。かぐや姫「もの知らぬことな④のたまひそ。」とて、いみじく静かにおほやけに御文⑤たてまつり⑥たまふ。（中略）「かくあまたの人を⑦たまひて留めさせ⑧たまへど、許さぬ迎へまうで来て、とり率て⑨まかりぬれば、口をしく悲しきこと、宮仕へ⑩つかうまつらずなりぬるも、……」（竹取物語）

問1

	種類	動作をする人	敬意（から）		敬意（へ）	意味
① きこしめし				→		
② たまひ				→		
③ たまふ				→		
④ のたまひ				→		
⑤ たてまつり				→		
⑥ たまふ				→		
⑦ たまひ				→		
⑧ たまへ				→		
⑨ まかり				→		
⑩ つかうまつら				→		

問2　⑦「たまひ」と⑧「たまへ」は同じ「たまふ」なのに、意味がちがう。そう決まる手がかりを、それぞれ書きなさい。

⑦

⑧

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「古文単語プリント」のプリント一覧がひらきます

古文単語　敬語から主語を読む　②【こたえ】

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

高校／敬語の種類から、だれの動作か・だれへの敬意かを決める　　日付 ＿＿＿＿＿＿＿＿

赤い字がこたえです。敬意の向きは「だれから→だれへ」。意味は代表的な訳語で、ほかの自然な訳も正解です。
主語が書かれていないところは、敬語の種類と、会話文か地の文かを手がかりに決めます。

人物の記号　ア　作者　　イ　天人　　ウ　かぐや姫　　エ　帝（おほやけ）

場面　月から迎えの天人が来た。天人はかぐや姫に不死の薬と天の羽衣をすすめ、かぐや姫は帝（おほやけ）に手紙を書く。最後の「」はその手紙の文。

ひとりの天人いふ、「壺なる御薬たてまつれ。きたなき所のもの①きこしめしたれば、御心地あしからんものぞ。」とて、持てよりたれば、いささかなめ②たまひて（中略）天人「おそし。」と心もとながり③たまふ。かぐや姫「もの知らぬことな④のたまひそ。」とて、いみじく静かにおほやけに御文⑤たてまつり⑥たまふ。（中略）「かくあまたの人を⑦たまひて留めさせ⑧たまへど、許さぬ迎へまうで来て、とり率て⑨まかりぬれば、口をしく悲しきこと、宮仕へ⑩つかうまつらずなりぬるも、……」（竹取物語）

問1

	種類	動作をする人	敬意（から）		敬意（へ）	意味
① きこしめし	尊敬	ウ	イ	→	ウ	召し上がる
② たまひ	尊敬	ウ	ア	→	ウ	～なさる
③ たまふ	尊敬	イ	ア	→	イ	～なさる
④ のたまひ	尊敬	イ	ウ	→	イ	おっしゃる
⑤ たてまつり	謙譲	ウ	ア	→	エ	差し上げる
⑥ たまふ	尊敬	ウ	ア	→	ウ	～なさる
⑦ たまひ	尊敬	エ	ウ	→	エ	お与えになる
⑧ たまへ	尊敬	エ	ウ	→	エ	～なさる
⑨ まかり	謙譲	ウ	ウ	→	エ	退出する
⑩ つかうまつら	謙譲	ウ	ウ	→	エ	お仕え申し上げる

問2　⑦「たまひ」と⑧「たまへ」は同じ「たまふ」なのに、意味がちがう。そう決まる手がかりを、それぞれ書きなさい。

⑦　「人を」とあり、動詞の下に付かず単独で使われている→本動詞「お与えになる」

⑧　「留めさせ」と、動詞の下に付いている→補助動詞「～なさる」

・尊敬語（①②③④⑥⑦⑧）は動作をする人へ、謙譲語（⑤⑨⑩）は動作を受ける人へ敬意が向かう。
・会話文・手紙の敬語（①④⑦⑧⑨⑩）は話し手・書き手から、地の文の敬語（②③⑤⑥）は作者から。
・動詞の下に付く「たまふ」（②③⑥⑧）は補助動詞で、意味は「～なさる」（「お～になる」も可）。
・④「な～そ」は天人への禁止。⑦～⑩は手紙の文なので書き手のかぐや姫から。⑦人を与えるのは帝、⑧「させたまへ」は帝への敬意、⑨⑩は帝のもとを去る・帝に仕えるかぐや姫の動作。⑨は「迎へ（天人）」を主語とする読みもあるので、イも正解（敬意の向きは同じ）。